

第7編

● 7月19日（日） 雨 移動（鶴沼～夕張）

・朝4時前に目が覚めると外は激しい雨、こりゃだめだ！後のドアを開くと雨が吹き込むのでパソコンを取り出すこともできない。車内でパンで簡単な朝食をとり、道の駅や日記などいろいろ整理をして時間をつぶす。9時になったので今夜行く予定の夕張のユースホテルへ予約の電話をいれた。相部屋でOKということで今夜の宿が決まった。ではそろそろ夕張へ向けて出発するか、夕張は一度は寄って見たかった町だが、ちょっと不便なところに位置するのでなかなか寄れなかった。途中道の駅に寄りながら夕張をめざした。

・まずお隣の奈井江の駅「ハウスヤルビ奈井江」、奈井江はなかなか大きな町だった。ここも大雨でスタンプを押したらすぐ移動。次は歌志内の駅「うたしないチロルの湯」、昨年も来てあまり良い印象は無かったが、今年見るといい駅だ。ここも大雨で外へ出るのもおっくうになる。もう北海道の雨はうんざりだ。今後の天気も回復する見通しがなさそうなので、夕張岳を最後に今年の北海道を切り上げることにした。新日本海フェリーに電話を入れて7月24日（金）19：30 苫小牧発新潟行きフェリーの予約を取った。これで帰りが決まった。

・歌志内を出て芦別へ向かった。芦別から夕張の方面は道路が一本奥まっているので初めて踏み入れるところ、大雨の中、道の駅「スタープラザ芦別」へ着いた。芦別は大きな町で、町の真ん中にある道の駅はえらく混雑していて、あとからあとから車が入ってきて



雨で明けた道の駅「つるぬま」



雨の道の駅「奈井江」



大雨の中混雑する芦別の道の駅

駐車スペースを探すのに苦労した。ここも雨のためスタンプを押したらすぐ退散。出た

ところにホームセンターがあったので、もうすぐ帰るといのに靴べらと殺虫剤を購入、帰りの船で使うパソコン用に電源コードも購入した。国道452号線を南下して夕張へ向かったが全線雨の中、60km~70kmの安全運転でゆっくり走った。途中夕張の近くで明日か明後日登る予定の夕張岳への入り口の大きな標識を見つけたので入り口の道路を確認し写真を撮った。

・初めて訪れた夕張は結構大きな町だがなんとなく寂れた感じがするのは先入観があるからか。途中のセイコマートで買い物がてら

「田中義剛の花畑牧場」の場所を教してもらい行って見た（今回の目的の一つ）。



国道452号線にある登山道標識



生キャラメルの花畑牧場

・かなり前から「夕張に花畑牧場を作った」と聞いていたが、来てみたら完成したばかりで何と昨日18日にオープンしたばかりだった。今日はオープン二日目の日曜日、どうりで雨だと言うのにもものすごい混雑、広い駐車場が車で満杯だ。生キャラメルを買うにも長蛇の列、長時間並んでやっと一箱購入し試食した。一箱12粒入りで850円、一粒70円也の高価なキャラメル。それなりに旨いが。あまりの人気に一人10箱に制限されている。

お土産にしたいので明日また来てゆっくり買うことにした。生キャラメルの工場も外から見学できる。工場といっても製造機など無く全て手作りで、部屋の中で作業者がひしめいていた。これじゃ高価なはずだ。



雨だと言うのに大混雑



人いっぱいの工場内部

・依然と降り続く雨の中、懐かしい映画「幸せの黄色いハンカチ」の小屋に寄った。ここ夕張が舞台だったのだ。入場するのは明日にして前を素通りし、今日の宿のユースホステルへ3時過ぎに到着した。なかなか立派なYHで昨年の小樽のYHを思い出した。相部屋とすることだったが、摩周から来るという相方がキャンセルとすることで今夜はツインの部屋を一人で独占した。早速コインランドリーで洗濯と乾燥、生乾きを部屋の中に目いっぱい吊るして乾燥した。風呂に入り、パソコンの整理をして6時半からの夕食を待ちながらこの日記を書いている。外は相変わらず雨、いやになる。夕食は食堂にご夫婦2組と、若者1組、それに私。みんなテーブルに向かって黙々と食べている。YHはいつからこんな冷たい雰囲気になったのだろうか。料理は肉が中心、チキンのから揚げ、リブ付の肉、サラダに煮物、最後に夕張メロン1/4、まあ満足な夕食だった。

持込のビールを飲み久しぶりのベッドの上でゆっくり寝た。

● 7月20日(月) 快晴 夕張散策から登山口へ

・朝3時40分に目が覚めると外は晴れていてもう明るい。久しぶりの晴天だ、明日は夕張岳へ登るが天気が続くだろうか。荷物の整理を始めた。昨日洗濯して部屋へ干したものは



夕張ユースホステル

全て乾いているのでそれを取り込み、今夜は夕張岳登山口に泊まるので、炊事用に水を用意した。朝食は牛乳にサンドイッチ、それにアロエヨーグルトがついた。8時過ぎに清算してYHを後にした。石川からの老夫婦（これが結構の山夫婦、北海道はかなり歩いているらしい）や単車で一人旅のいかすお姉ちゃん達も相次いで出て行った。

・私は真っ直ぐ昨日も行った花畑牧場へ、天気はどんどん良くなってきて快晴だ。



今日はガラガラの花畑牧場



板が打ち付けられたパークの箱物

かなり広い敷地のため 6000 歩以上も歩いた。敷地にはレストランや博物館や遊戯施設など数多くの立派な箱物が建っているが、殆どが閉ざされており板を打ち付けられて惨めな姿をさらしている。パンフレットには 1 2 個の施設が載っているが、そのうちいくつがオープンしているのか。オープンしている館は有料で入場料がメチャ高い。おまけにとっつきに花畑牧場ができたのでこんな奥まったテーマパークまで足を運ぶだろうか、馬鹿でかく広い駐車場には車がチラホラだ。

・花畑牧場の希望の丘にある施設はみんな無料で、映画（シネマ）記念館はすばらしかった。邦画・洋画の懐かしい資料がいっぱい、郷愁の世界にじっくりと浸かった。隣の建物、ギャラリーでは北野たけし（ビートタケシ）の絵が展示されていて、こんな才能があったのか、こんなに沢山の絵を書く暇がいつあるのかな



草野たけしギャラリー

花畑牧場は悪名高い夕張のテーマパーク

「石炭広場」の一角に、夕張の活性化のため田中義剛が建設した生キャラメルのテーマパークで、石炭広場の取っ付きに位置する。3連休の最終日なのに朝早いいためか昨日の混雑とは打って変わって人はまばら、お店もがらがらでゆっくりと買い物が出来た。生キャラメルを家へ 10 個、榛名へ 4 個宅配の手配をした。

・さてその悪名高い夕張のテーマパーク「石炭広場」をぐるっと歩いてみた。



夕張希望の丘

ど新しい発見と驚きで拝見した。8月には隣に 所ジョージのお宝グッズを展示するギャラリーも開館するそうだ。これはすごい、飽きない！

生キャラメルだけではなく、夕張の名所になるだろう。



「幸せの黄色いハンカチ」の小屋



使用したマツダファミリア

・昨日寄った懐かしい映画「幸せの黄色いハンカチ」の小屋に今日はいってみた。

セットの長屋とあの黄色いハンカチの柱がそのままあり、長屋の中には映画のスティールと、映画で使用したマツダの車が展示されている。なんとも懐かしく、映画のシーンを思い浮かべ感激した。まさに夕張は映画の町だ。小屋の広場でコンビニ弁当の昼食をとり、次に夕張鹿鳴館に寄った。現在改修中で、無料で中を見せていただけた。



夕張鹿鳴館

栄華を極めた 夕張炭鉱時代の面影が随所に見られ すばらしかった。

・さて明日登る夕張岳へ向けて久しぶりの晴天の中を車を走らせた。途中キューパロダムインフォメーションセンターに寄って建設中のダムについて説明を聞いた。説明してくれたのがメチャ美人の加藤さん、明日天気だったら夕張岳を登り帰り道にはまた寄るからと約束、明日の天気を祈っていてくれると！ 嬉しい出会い、明日の再会が楽しみだ。

・国道 452 号線を白銀橋で右折し ペンケモユーパロ川沿いに登山口へ向かう。遠くに夕張岳が青空に映えて聳えている。明日も晴れるだろうか。はじめは舗装道路だが最後の 10 数 km はめっちゃめっちゃの悪路、14 時過ぎに登山口に無事到着した。駐車場といっても草付の広場に数台、道路わきの広いところに数台と言うところ。トイレは簡易トイレが



遠くに夕張岳が青空に映えて聳えている

一個ぽつんと置いてあり脇に沢は流れているが水場は無い。駐車場には車がいっぱい、かなりの人が登っているようだ。

そのうちぱらぱらと下山してきてみな帰り、車がどんどん少なくなった。

今日は最高の天気だったという。10人くらいの団体が数台で登ってきたが、みんなここに車を止めて20分くらい先の夕張ヒュッテに入っていた。

私は小屋は嫌だし天気がいいので今夜はここで寝る。まだ4時だが、誰もいないしやることもないし、

明日は早いので夕食に取り掛かり、

ビール3缶、野菜具、チャーシュー入りの中華そばを食べた。

今夜ここで車に止まる人はほかにいるのだろうか。

5時過ぎには寝に着いた。結局私一人だけのようだ。



今夜の寝床・登山口駐車場

・夜中トイレに外に出たが、新月で曇っているのか、星明りも何も無い、とにかく真っ暗だ。一寸先も見えない暗闇とはこういうこと、こんなに暗い夜は初めての経験だ。とにかく明日の天気を信じて眠りに入った。